



カナダと日本を結ぶコミュニケーションプレス

# メイプル

## 東北

Vol.3



気迫のこもったプレーを披露するポールさん。

## “本場”カナダから、友情をこめて



カナダの国技といえばアイスホッケーです。昨年8月から仙台の高校生にアイスホッケーをコーチしているポール・カーソンさん(アルバータ州・カルガリー市出身)は、3才のころから屋外のスケートリンクでホッケーを始めたそうです。

お話の中から、カナダの伝統や文化の紹介を通じて、東北とカナダの交流を深めたいという意気込みが伝わってきました。

(撮影協力：仙台育英学園アイスホッケー同好会)

一周年に、より一層の心のつながりを誓って



### 『講演と映画の夕べ』を開催

12月9日、協会設立1周年を記念して、「講演と映画の夕べ」を仙台市で開催いたしました。協会会員、市民及びカナダからの留学生など約120名が集まり、またカナダ大使館からウィン参事官、福田商務官を招き和やかな雰囲気の中で開会いたしました。はじめにカナダの自然、伝統などを紹介した映画を上映、その後、Xキャンファースト株代表取締役社長梅本秀丸氏による「カナダビジネス奮闘記」と題する講演が行われました。またパーティでは、玉川会長の挨拶のあと、仙台の女性合唱団「6月の歌声」によるコーラスが披露され、会場に集まった出席者は、クリスマスの雰囲気のなか、より一層の懇親を深めていました。



▲終始なごやかなムードのパーティ会場。



▲美しい歌声に、皆さんウットリ。

# NEWS

▼心も、会話もはずみます。



カナダと日本のビジネスの違いは、大きくは三点あります。一つは、カナダの会社では現在を大切に、日本の会社のように長期のビジョンに基づいて経営を組み立てたりはしません。

二つ目は、政府と企業との関係です。カナダにおける政府とは、企業から国民を守る役目を果たしていますが、日本では政府と企業はパートナーの関係にあります。三つ目は、労働観の違いで、日本のように仕事=いきがいでなく、カナダでは仕事は自分の生活を実現する手段であり、ボランティアなどに人生のいきがいを感している人が多いようです。

ほかに、カナダ人が理解しにくいこととしては、日本の流通機構の複雑さ、企業間の付き合い方、契約や競争に対する違いなど日本のビジネス習慣の複雑さが挙げられます。

以上のようにカナダと日本のビジネスの違いは沢山ありますが、しかし、私がビジネスマンにとって共通に大切だと思っていることがあります。それは、いつも自分の考えを持つこと、相手の立場に立って物事を考え、自分の利益や主張のみを全面に押し出さず相手との接点を見出すということです。

最後に、外資系のビジネスマンは、自分の国と相手の国にあってその中で己を見つめる目を持つことが大切であり、それが真の国際化につながると私は思います。

(1991.12開催の「講演と映画の夕べ」Xキャンファースト株代表取締役社長 梅本秀丸氏の講演より)



### カナダ食品業界関係者が来仙

当協会玉川会長は、カナダ名誉通商代表となっていますが、昨年11月5日、ウィルソンカナダ貿易大臣が来日した際に同行したカナダ食品業界関係者が、東北経済の調査のため来仙しました。

カナダ最大の総合食品メーカー「メイプルリーフ食品」ピリエラ副社長ら一行は、仙台市内の水産会社やホテル関係者などとの意見交換を通じ、東北における食品の市場やカナダ製品の販売状況を調査しました。

### ケベック・ファミリーコンサート開催

当協会共催により、カナダケベック州出身のファミリーコンサート(トラップファミリー)のコンサートが10月9日、11日仙台市にて開催されました。

コンサートでは、モーツァルトやシューベルトなどの曲をはじめ、もみじ、夕焼けこやけなど日本の唱歌も披露され、会場に集まった人々は、その澄んだ歌声に聞き入っていました。



▲美しいハーモニーもびったり合っています。

# REPORT

## 心と心をつなぐ友好関係 宮城県東和町とカナダ・バーノン市の 姉妹都市交流から



▲国内外交流の拠点、東和町地域国際交流センター

「ウエディングベルの聞こえるまち」をキャッチフレーズに町づくりを進めている宮城県東和町は、カナダ・バーノン市と姉妹都市交流を行っています。85年前、同町出身の及川甚三郎氏がカナダへ82人を引き連れて、新天地を求め、カナダ大陸へ移民を企てたのです。この歴史的な出来事は新田次郎著「密航船水安丸」で紹介されています。

カナダの密航の歴史から、多くの日系人、特に東和町出身者が多いということで、昭和61年8月、姉妹都市提携が行われました。

以来、国際親善使節団や青少年海外派遣団をバーノン市へ派遣、またカナダより英語指導員を招き中学、高校などで指導を受けるなど相互交流が行われています。平成元年4月には、地域国際交流センターがオープンし交流の場も一層広がりました。また、同町滞在3年目で国際交流員として活躍しているジェイ・グールドさんが、花嫁の来なくなる町にふさわしく、この度、カナダ人メリнда・ジョンさんと結婚式を挙げ、当日は町民200人以上が参加して、結婚を祝う会が盛大に行われました。



▲二人の門出を祝し、カナダからも多くの方が出席しました。

今日から明日へ、信頼をベースに活発な交流

# 壮大なスケールを誇る ウォータートン国立公園



ウォータートン国立公園は、国境を隔てたアメリカ側のグレイシャー国立公園と対をなし、世界で初めて2国間にまたがり設定された国立公園です。カナディアン・ロッキーの山々に囲まれたウォータートン湖は、壮観。その周りは野生動物たちの“聖地”となっており、カナダならではの自然の懐の深さを存分に体験できます。

## カナダ 一口メモ

- 国民総生産 4,868億ドル('88実質GDP)  
(cf. 日本 28,055億ドル('88GNP))
- 資源 石油、天然ガス、石炭、銅、ニッケル
- 主要産業 農業 小麦 2,400万トン('86生産)  
鉱業 鉄鉱石 3,984万トン('88生産)  
製造業 鉄鋼 1,492万トン('88生産)  
乗用車 101万台('88生産)  
バルブ 2,570万トン('88生産)
- 貿易 日本への輸入 濃青炭、木材バルブ  
銅鉱、ナタネ  
日本からの輸入 自動車の部品、乗用車  
VTR、TV用カメラ



### 法人会員

1. 氏名  
カメイ(株)
2. 連絡先  
〒980仙台市青葉区国分町3-1  
-18 TEL:022-264-6029
3. 職業  
総合商社
4. カナダ協会へ一言



当社では、現地法人H.CLEVELAND&CO.,LTDを通じて畜産物や水産物を輸入したり、カナダのシェンレー社からカナディアンウイスキー「ゴールドデン・ウェディング」を直輸入したりしています。

東北は、日本でもっともカナダに近い地域。より密接な関係をつづけていくためにも、人の交流を中心に、お互いのPRをもっと積極的にすべきだと思います。

### 個人会員

1. 氏名  
柴田 昌宣
2. 連絡先  
カナディアン・トレーディング(株)  
〒999-61山形県最上町赤倉929-8 TEL:0233-45-2410
3. 職業  
輸入販売(主にカナダ産のシーフード)、ロッジ経営
4. カナダ協会へ一言



人と自然が共存し、多くの民族が協調し合える国カナダ。これからの地球、ボーダレス時代のことを考えると、まさに“世界のお手本”となる国だと思います。

発足以来、協会からはカナダに関する事柄をたくさん教えていただきました。人と経済の交流を通じ、日本とカナダがもっともっと刺激し合えるいい関係になるよう今後とも期待します。

## 協会からのお知らせ

### ——イベントご案内—— カナダフィルムフェスティバル

当協会では、カナダの優れた作品を集めた映画祭を開催いたします。有名な作品やカナダで賞を受けた映画など3日間通して放映する予定ですので、ご家族皆様では非ご覧ください。なお、このフェスティバルは、広く市民にも開放する予定です。

- 日時 5/8(金)～10(日)
- 場所 エルパーク仙台 ギャラリーホール

1992年3月発行

発行人/東北日本カナダ協会 The Tohoku Canada-Japan Society

〒980 仙台市青葉区一番町三丁目7-1

東北電力(株) 地域開発協力部内 TEL 022-225-2111(代)  
FAX 022-227-8390